



# 宮西SSHたより

令和7年 3 月 27 日

宮崎西高校・宮崎西高校附属中学校

第 12 号 SSH推進部

## SSH ポスターセッション

実施日：令和 7 年 3 月 13 日（木）@体育館

SSH  
Super Science High school

SSH I 期最終年度である今年度のポスターセッションは体育館で一斉開催しました。一人一人の「きみろん」の探究成果を西校生にはもちろん保護者や他校の先生方、行政機関の方々に向けて発信する機会になりました。



金賞：2年8組	長友 栞	「“溶けない”入浴剤 ～水和物が結晶硬度に与える影響～」
銀賞：2年8組	花畑 亜衣輝	「The Force of Opening Snack Bags」
銀賞：2年7組	中武 源貴	「高千穂峡形成におけるフェーズ変化」
銅賞：2年8組	大井 千春	「カビゴケの香気成分がもつ抗カビ作用」
銅賞：2年8組	岩村 充伽子	「粘土層の組成による山地崩壊の変化」



## 令和7年度スーパーサイエンスハイスクール

### 第Ⅱ期基礎枠 採択内定

研究課題 「未来イノベーションを牽引する人材の育成を目指す中高一貫した『宮西型 STEAM プログラム』の推進」



SSHⅡ期 どう変わるの？



高校3年間及び附属中学校を含めた6年間の探究プログラムを再編します。

- 普通科3年間を「きみろん」理数科3年間を「きみろん plus」として名称・内容を変更  
※令和7年度入学生より

普通科3年間

きみろんⅠ

きみろんⅡ

きみろんⅢ

普通科は課題設定講座においてフィールドワークを導入します。

【連携先】 フィールド・・・科学技術と社会をつなぐ場所

・宮崎県庁(森林環境・デジタル推進・観光)・宮崎大学工学部・(株)日機装・(株)いちごポタジェ  
・(株)宮崎空港・宮崎県水産試験場

附属中  
理数科3年間

STEAMジュニア

きみろんⅠ

Plus

きみろんⅡ

Plus

きみろんⅢ

Plus

→西進生はここから

理数科は課題設定講座において基礎実験講座を導入します。

中学3年「探究」と高校「きみろん」の実施時間を合わせます。

理数科「現きみろん Comp.」を「きみろん D.S.Plus」に変更し、課題解決への活用を目指します。Ⅱ期3年次よりその一部を「きみろん D.S.」として普通科へも導入。

【連携先】

宮崎大学工学部・・・実験指導  
宮崎県総合博物館・・・地学講座

宮崎大学地域創成学部・・・QGIS を使ったデータ活用



皆さんの探究活動を支える外部連携を強化します。



国際化や探究成果の英語発表を推進します。

- タイ王国カムヌートウィット・サイエンス・アカデミー (KVIS) との交流  
相互授業参加、共同実験、成果発表を企画・実施
- 理数科へ英語発表の導入
- OIST (沖縄科学技術大学院大学) 研修の継続
- MSEC 英語発表部門参加
- 卒業生を講師とするサイエンスカフェの開催
- 科学系オリンピック養成講座



科学を先導する女子生徒の育成・科学系部活動生の成果を中学生や他校生へ還元します。

- 女性の卒業生や女性研究者を講師として講演会やサイエンスカフェを開催。
- コンテストや校外発表で成果をあげた生徒の地域への発表の機会を増やす。



教師も生徒も一丸となって西校の目標である「高い進路目標の実現」と「質の高い探究活動」を目指すための仕組みをつくります。

教師

教師集団が同じゴールイメージを持って探究活動や各教科の授業の目標を設定し、計画・実施評価する。

生徒

設定された目標に照らして、自分の探究活動や学習を計画・実施・改善する。

学校で共有されたビジョンのもと、授業や探究の PDCA サイクルに全校で取り組む。

- 批判的思考力
- 協働的思考力
- 創造的思考力
- 課題発見力
- 科学的探究力
- 表現発信力

